

はじめに

本研究室では1999年度以降、対象とする都道府県を変えながら巡検・調査を行い、報告書にまとめてきました。ここにその16冊目として「奈良県巡検報告書」を作成することができました。この報告書では地理学研究の大きな柱である地誌的研究を2回生が、卒業研究に繋がる個別研究を3回生が行うようにしていましたが、今年度の受講生が2回生だけになりましたので、地誌的な内容を含んだ個別研究と文献目録で構成されています。

本報告は選択必修科目「地理学実習Ⅰ(2回生)」、「地理学実習Ⅱ(3回生)」の成果です。実習でははじめに、金田・石川編「日本地誌8 近畿圏」の奈良県地誌を分担講読し、県の基本的性格を理解しました。これを踏まえて、各自が関心を持った地誌項目について更に調査を行い、具体的なテーマ・地域を確定していきました。その後、現地での調査計画を立て、対象機関への資料請求、聞き取り調査の依頼などを行いました。現地調査は2014年9月1日(月)～4日(木)に実施し、その後は必要な追加調査を行いつつ、成果をまとめていきました。

毎年書いていることですが、先輩から後輩へ受け継がれるノウハウの蓄積により、地図表現などに進歩がみられる反面、調査期間が短いことに加え、聞き取り調査に不慣れなこともあり、未完成な部分が多い報告になっています。しかし、失敗も含めた今回の経験が3回生での地理学実習Ⅱ、4回生の卒業研究、さらには将来の社会生活に結びつけばと考えています。そのためにも皆様方から御批評を頂ければ幸いです。

調査に際しては、奈良県庁をはじめとする多くの方々にお世話になりました。末筆ながら、記して御礼申し上げます。

2015年2月

島根大学法文学部

社会文化学科地理学研究室

田坂郁夫

船杉力修

菊池慶之

「2014年度 奈良県巡検報告書」

2015年2月 発行

発 行 島根大学法文学部社会文化学科地理学研究室

〒690-8504 島根県松江市西川津町1060

Tel & Fax : 0852-32-6168, 6181, 6183

e-mail geography@swan.soc.shimane-u.ac.jp

<http://www.gensha.shimane-u.ac.jp/geo/>
